

参加者投票型意識調査(後編)

皆様の本音を教えてください。

日本救急医学会 女性医師参画推進特別委員会

質問 4

* 妊娠中、育児中の女性医師と
仕事をするについて どう思いますか？
次の3つから、ひとつお答えください

- ① 特に何も思わない
- ② できれば避けたい
- ③ 支援したい

まず、女性のみお答えください

質問 4

* 妊娠中、育児中の女性医師と
仕事をするについて どう思いますか？
次の3つから、ひとつお答えください

- ① 特に何も思わない
- ② できれば避けたい
- ③ 支援したい

続いて男性のみお答えください

質問 5

- * 現在、または未来の配偶者について伺います。

質問 5-1

* 男性に伺います。

現在の配偶者は専業主婦ですか？

あるいは、未来の配偶者は専業主婦が
がよいと思いますか？

① はい

② いいえ

質問 5-2

* 女性に伺います。

結婚するなら医師がよいですか？
(既婚の方もお答えください)

- ① 医師
- ② 医師以外

質問 5-2

* 女性医師に伺います。
育児や介護などで休業が必要なとき、
配偶者にも育児・介護休暇を取ってほしい、
と思いますか？

- ① はい
- ② いいえ

質問 5-3

* 男性医師に伺います。

育児または介護が必要なとき、ご自分が(も)、
育児休暇、介護休暇を取得しようと思いますか？

- ① はい
- ② いいえ

質問 6

- * 学会の意思決定の場として、「評議員会」があります。
- * 現在、女性会員数は全会員の約10%ですが、
女性評議員の割合は 2.6%です。
- * 今後、女性評議員を増員することに賛成ですか？

- ① はい
- ② いいえ

全員でお答えください。

提言

本委員会は、この‘特別企画’における発表、意識調査の投票と討論の結果を基調として、日本救急医学学会に以下のように提言する。

1. 労働環境の整備
2. 多様性のあるロールモデルの提案
3. 仕事と家庭の両立支援対策
4. 女性評議員の増員：20～25人(10%)を目標